

丸協にゆーす

- 事務所紹介 『共配高知』
- 丸協トピック 『物流ABC分析研修』
- 今、知っておきたい物流topics
『全日本トラック協会事業者大会
「勇気を持って荷主交渉を」』

事業所紹介 『共配高知』



2022.10 丸協にゆ一す



共配高知の皆さんに質問！

- ①担当している仕事内容
- ②営業所自慢
- ③最近ハマっていること

堀内主任

- ①事務職
- ②明るい営業所
- ③WEB漫画

谷口副主事

- ①業務
- ②助け合い
- ③DIY

横山課長

- ①事務職
- ②百花繚乱

田村次長

- ①事務職
- ②土佐のいごっ
そうやき！
- ③孫と宇宙語で
会話すること

山口社員

- ①業務・事務職
- ②協力し合える
- ③読書

物流ABC分析研修を2回（計4回）にわたって実施、計70名の参加となりました。

1講義目は実際に愛媛丸協で実施した物流ABC分析の結果を見ながら、アクティビティ設定からアクティビティ単価の計算、実際の採算はどうか？などを見ていきました。宿題として 採算変化や料金体系について考えたことを踏まえて、2講義目はABC分析で見える化した結果、どう改善していくか、料金設定をどう考えていくか？ということ学びました。



研修受講後のアンケートでは、このような意見がございました。ご協力ありがとうございました！

- ・今まで感覚的にしか捉えることができなかった作業生産性がアクティビティ毎に把握でき、物流実務だけではなく、管理事務他多方面に応用が利くので活用していきたい。
- ・可視化し、ムダを見たり、他倉庫と比較したり、新しいことを取り入れたい。
- ・値上げを受け入れて下さった荷主様に報いるコスト改善を常に意識して仕事に取り組むことも伝えていきたい。
- ・人時生産性よりも業務内容を精査することにより把握できるものが広く、作業員と一緒にコスト削減に取り組めるものと理解しました。

今、知っておきたい物流topics

全日本トラック協会事業者大会 「勇気を持って荷主交渉を」

全日本トラック協会では10月5日、事業者大会を開催しました。坂本克己会長は「貨物自動車運送事業法の改正、標準的な運賃、燃料サーチャージ制度、燃料価格激変緩和事業の延長など、国や関係省庁、自治体などがトラック業界の重要性を理解し応援してくれている」と挨拶。これらの取組みが効果があったのか問われることから、「われわれは勇気を持って荷主交渉を進めなければならない。自助努力が験される」と訴えました。

荷主交渉とは、値上げ交渉に他なりません。実は国土交通省において“値上げマニュアル” とも言ってもよいマニュアルが作成され、ホームページで公開されています。

右のようにイラストが多用され、非常に読みやすいので、ぜひ目を通してみてください。そして、気になったポイントがあれば荷主ごと、あるいは運行ごとに確認してみてください

(<https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/content/000016505.pdf>)。

このようなマニュアルを国が作成するというのは画期的な事態だと言えます。国は何とかして物流事業者に残ってほしいわけです。

適正な価格交渉のためには、まず原価の把握が必要です。このためには物流ABCが最も役立つでしょう。原価を把握して採算がとれているかを確認し、とれていないところは価格交渉の対象として実態データを蓄積し、よいタイミングが来たらデータを元に価格交渉を行ってください。

8 荷待ち時間への対策を講じてもらえていますか？

輸送委託者の都合により、荷待ち時間が生じるなど、労働時間等のルールを守れる対象となるおそれがあります。運送委託者の都合により荷待ち時間止法に違反するおそれがあります。者のみならず、真荷主までが含まれます。

要注意!

輸送委託者の都合により、荷待ち時間が生じるなど、労働時間等のルールを守れる対象となるおそれがあります。運送委託者の都合により荷待ち時間止法に違反するおそれがあります。者のみならず、真荷主までが含まれます。

もう1時間以上待っているのにな...

輸送事業者